

平成24年8月8日

加賀市医療提供体制推進委員会
女性アドバイザー一部会の検討状況について（報告）

市民に信頼される病院をつくり、維持していくためには、市民が利用しやすい病院であるとともに、そこで働く職員が勤務しやすい病院であるかどうかも重要な要因である。元来、医療現場は看護師、技師、事務職を初めとし女性が数多く勤務する職場であり、近年は医師においても女性が増加している。その中で女性のみならず男性医療スタッフにも働きやすい病院となるよう、女性の視点で考慮することが求められる。加賀市統合新病院建設基本計画の策定にあたり、「“病院で勤務する女性職員”の視点に加え“病院を利用する女性患者”の視点からどのような建物が望ましいか」をテーマに、医師、看護師、技師により意見交換を行った。

意見内容について、以下のとおり要旨を報告する。

【基本計画(原案)に対する意見（統合新病院に望むもの）】

1.女性職員の視点から働きやすい病院について

(1) 福利厚生に関すること

- ①患者さんと職員の食堂を臨機応変に対応できるパーティションで区切る、あるいは職員だけの食堂を設置するなどして職員食堂を充実するとよい。
- ②医療従事者は栄養面、生活面で患者さんの見本とならなければいけない。そのためにもジュースバーの設置や健康的な食堂メニューの構成で健康管理を充実できるとよい。
- ③女性はトイレに行く回数が多いが、外来診療を午後まで行うとなかなか簡単にトイレに行けない状況がある。外来のスタッフゾーンに職員用のトイレが設置してあるとよい。

(2) アメニティに関すること

- ①職員更衣室から直接シャワールームに行けるような位置が望ましい。
- ②現在のシャワールームは入る気が起こらず、当直のときなどは辛い状況である。問題点として、現在の当直室が男女で分かれておらず、シャワールームが同じ場所に設置されていること、シャワールームが狭すぎる事が挙げられる。
- ③手術時にはかなりの汗をかくが、手術室にシャワールームが設置しておらず、困っている。気持ちよく過ごせるようなシャワールームを設置し

てであるとよい。

(3) 院内保育に関すること

- ①院内保育施設には子どもの手・足・お尻等を洗うことが出来るシャワースペースのようなものがあれば良いと思う。
- ②医師は勤務先が変わることが多く、男性医師の妻とその子どもは知人のいない地域に住むことが多い。そのため、男性医師の妻が知人に子どもを預けることもできず、美容室に行く時間すらない、ということがある。院内保育や病児・病後児保育の対象は「女性職員の子ども」と限定するのではなく、「病院職員（男性職員も含めた広い範囲）の子ども」を対象としてほしい。そうすることで、医師確保にもつながると考えられる。

(4) 分娩・周産期に関すること

- ①妊娠は病気ではないという考え方の人もいるが、いつどのような症状が表れるかわからない。どのような状況にも対応できるように動線の確保と広い部屋が用意してあるとよい。

(5) その他

- ①災害時の対策として食料品等の備蓄以外にもプライベートの空間の確保のためパーティションを備蓄してほしい。
- ②子どもの行事に出やすい勤務体制の構築が望ましい。
- ③健康診断の結果がシンプルで分かりにくいいため、血液検査などもっと詳しい分析ができないか。

2.女性患者の視点から利用しやすい病院について

(1) アメニティに関すること

- ①トイレが狭く、車いすの患者さんにとって出入りが困難な状況である。トイレの個室のスペースが広いとよい。また、清潔感があるトイレが望ましい。

(2) 院内保育に関すること

- ①病児・病後児保育については保育園から連絡があれば予約がなくてもすぐに受け入れられるような体制があると良いと思う。

(3) 分娩・周産期に関すること

- ①自身の出産の経験から、24時間体制で子供を見るためには個室の方が良いと感じた。産科専用として設ける周産期病床は個室が望ましい。

- ②LDRについては、無影灯のような仰々しい医療機器は無いほうがリラックスできる。ライトや医療機器などが妊婦の目に入らないように工夫できれば良いと思う。
- ③LDRはリラックス出来るよう優しい色の部屋が望ましい。
- ④2人目、3人目の出産を考えると、家族とともに迎えるために畳のスペースがあると良いのではないかと思う。

(4) その他

- ①売店で、もっと健康に気を遣った商品を販売するようにしてはどうか。

3.部会長意見について

- ①トイレの中で例えばストッキングの履き替えがスムーズに出来るようなチェンジングボードを設置してはどうか。
- ②トイレの中で便座が二重構造になっていて大人と子供が兼用できる(一方の便座は大人用、もう一方の便座をおろすと子供が使用できる)ものを設置してはどうか。
- ③回復期リハビリテーション病棟の機能・規模欄の食堂・談話室には「洗面台、流し台を設置する」とあるように、一般病棟の機能・規模欄の食堂・談話室にも「洗面台、流し台を設置する」の項目を追加してはどうか。
- ④売店で販売される商品については、地元産の保存料をあまり使用していないものとしたり、カロリー等の表示を追加したり等の工夫をしてはどうか。
- ⑤洗面台・流し台・トイレ等の水回りの工事は費用がかかるが、必要性を検討して多めに設置してはどうか。
- ⑥教育、学童保育等が充実している事も、医師が勤務先を選ぶポイントになっている。またその他の職員も望んでいる。
- ⑦育児や介護等、男女問わず全ての職員が世代別に遭遇する諸問題に柔軟に対応できる勤務体制が望まれる。

【検討経過】

第1回会議(平成24年7月23日) 加賀市民病院講堂

- ・加賀市統合新病院建設基本計画の策定について説明、加賀市統合新病院建設基本計画(原案)に対する意見交換